

日本社会福祉学会 東北部会第 21 回研究大会 開催要項

テ ー マ 「保健医療福祉の連携～セーフティプロモーションの紹介」

開催趣旨 貧困や差別、またメンタルヘルスなどの問題は、福祉課題であるとともに保健や医療の課題でもある。本研究大会では、保健・医療・福祉の専門職の多職種連携について考えてみたい。

青森県立保健大学では、学部教育の一環として多職種が協働して学ぶ科目を多く設置している。その中で、2 年次後期に 4 学科合同の講義「セーフティプロモーション」がある。まずはこの講義の紹介を糸口に、多職種連携や安心して暮らせる社会づくりを考えていきたい。

セーフティプロモーション (Safety Promotion) とは暴力・事故・自傷行為を予防したり、災害による被害を軽減したりするための安全・安心な社会づくり (地域づくりを含む) のことを言う。例えば児童虐待や DV といった暴力、高齢者の転倒予防や認知症のサポートもセーフティプロモーションの対象となっている。

セーフティプロモーションの重視する組織横断的な取り組みなどを足掛かりに、保健医療福祉の連携を考えることで、社会福祉領域を専門的に調査研究する者に資する研究大会を目指すことが開催趣旨である。

主 催 日本社会福祉学会東北部会
主 幹 日本社会福祉学会東北部会第 21 回研究大会実行委員会

後 援 青森県社会福祉士会 (予定) 青森県精神保健福祉士会 (予定)
青森県医療ソーシャルワーカー協会 (予定) 青森県介護福祉士会 (予定)

日 時 令和 4 年 11 月 23 日 (水・祝) 午前 10 時 30 分～午後 4 時 (予定)

会 場 青森県立保健大学 B 棟 1・2F (〒030-8505 青森市浜館字間瀬 58-1)

プログラム

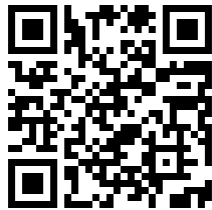
9 : 30～ 受付開始
10 : 30～10 : 45 開会挨拶
日本社会福祉学会東北部会 担当理事 元村智明 (東北福祉大学)
青森県立保健大学健康科学部長 (予定)
10 : 45～11 : 15 基調講演 反町吉秀 (青森県立保健大学)
11 : 15～12 : 00 クロストーク
反町 吉秀 (青森県立保健大学 : 公衆衛生医師)
村上眞須美 (青森県立保健大学 : 看護師)
工藤 英明 (青森県立保健大学 : 社会福祉士)
12 : 00～13 : 30 昼食休憩
第 3 回東北部会委員会 (幹事・監事会)
13 : 30～15 : 15 自由研究発表
15 : 40 閉会挨拶
医療創生大学 (福島県)

対面での実施をご案内しておりますが、新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン開催に変更することがあります。この場合、日本社会福祉学会地域ブロック情報（東北）などに開催に関する情報を掲示いたします。

参加申込み 2022年11月20日（日）までに、①②のいずれかの方法にてお申し込みください。発表者も参加申込みをしてください。なお当日参加も受け付けます。

①申し込みフォーム

以下のQRコードを読み取ってください。
必要事項をご記入ください。



<https://forms.gle/tffrCwEBLSoGkhDi7>

日本社会福祉学会 HP の
「地方ブロック情報 東北」にも
同様の「第 21 回研究大会参加
フォーム」があります。

②E-mail による申し込み

お名前、ご所属、電話番号、会員区分（会員、非会員、学生）、その他必要な情報を明記の上、以下のメールアドレスに御連絡ください。

jssw.tohokubukai2022@gmail.com

自由研究発表申込み

1) 自由研究発表登録・要旨締め切り 2022年10月30日（日）

2) 申込方法 日本社会福祉学会 HP の「地方ブロック情報 東北」にある
「東北部会第 21 回研究大会研究発表申込みフォーム」よりエントリーをしてください。

<https://forms.gle/r8wGqxak3Wc7nyvj6>

3) 「要旨集掲載原稿（掲載原稿）」提出方法

上記の自由研究発表申込みフォームに Word および PDF の双方のファイルを添付してください（レイアウトをそろえる都合上）。

※研究大会 E メールアドレス (jssw.tohokubukai2022@gmail.com) でも受け付け可能ですが、受付確認の返信が遅れる場合などあります。あらかじめご了承ください。

<方法>

- ①メールの件名は 「自由研究発表申込み（青森太郎（フルネーム）」とします。
- ②メール本文には、ア) 発表テーマ、イ) 氏名、ウ) 所属、エ) 連絡先（メールアドレス及び電話番号）、オ) 会員番号を、必ず記入してください。

参加費 会員 2000 円、非会員 2500 円 学生・大学院生（無料：学生証をお示してください）

※参加費は学会当日、受付にて申し付けます。

なお、オンラインになった場合は無料となります。

参加資格

午前中の基調講演とクロストークについては、どなたでも参加できます。

午後の自由研究発表の発表者は日本社会福祉学会会員でかつ東北ブロックに所属する者に限ります（申請中も含む）。

お問い合わせ

日本社会福祉学会 東北部会 第 21 回研究大会事務局

青森県立保健大学健康科学部社会福祉学科 共同研究室 TEL：017-765-2096

会場案内

①青森県立保健大学ホームページをご覧ください。

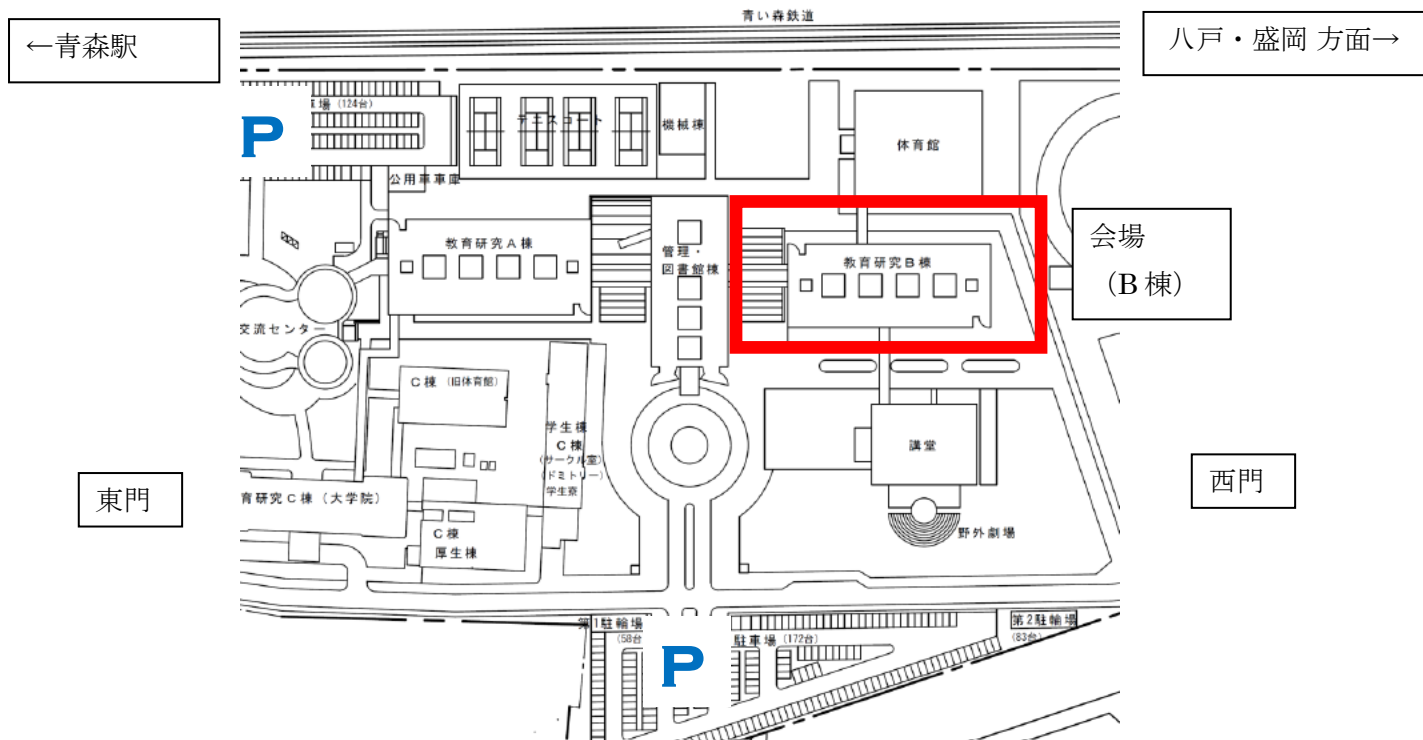
トップ > 大学紹介 > 大学概要 > アクセス

<http://www.auhw.ac.jp/about/enkaku/access.html>

②お車でいらっしゃる方で東門から構内に入る方は、浜館跨線橋の下をくぐってください。
西門からだとわかりやすいです。

<http://www.auhw.ac.jp/about/enkaku/files/annaizu2.pdf>

③大会会場の B 棟は正面向かって右の棟になります。



なお、当日は本学体育館が新型コロナウイルスワクチンの青森県広域追加接種会場となっており、多くの駐車場利用が想定されています。誘導員の指示に従ってください。

自由研究発表応募要領

以下の要領で自由研究発表の発表者を募集します。

1. 発表資格

日本社会福祉学会会員及び申請中の者であることが条件です。筆頭発表者(ファースト・オーサー)は、東北地域ブロックの会員のみです。なお、共同発表者については、他ブロックに所属する者でも可能です。

2. 発表件数

発表は1会員1演題に限ります。筆頭発表者(ファースト・オーサー)は1演題に限ります。したがって、演題の申し込みは必ず筆頭発表者が行ってください。演題の申込者と筆頭発表者が異なる場合は受理できません。なお、筆頭発表者は発表とは別に、他の研究発表等で共同研究者として名前を連ねることは可能です。

3. 演題採択

演題の採択については、査読を経て決定し、お知らせします。また、査読の結果、原稿の修正等を求めることがあります。修正を求められた場合には、修正コメントに基づいて指定した期日までに再提出をしてください。再提出がされない場合には、発表を受け付けられません。採否については、自由研究発表申し込みを使用した E-mail もしくは住所に通知します。

4. 発表の会場等の決定

大会実行委員会が、発表会場等を決定いたします。詳細は、演題採択の情報と共に発表者に E-mail もしくは住所に通知します。

5. 申込方法

「自由研究発表等」を希望される方は、「東北部会第21回研究大会研究発表申込みフォーム」で申し込んでください。締め切り期日までに要旨のフォーマット(別紙)に従った原稿データ(Word形式およびPDFの双方)を同研究発表申込みフォームに添付して提出してください。

原稿データは大会事務局の E-mail でも受け付けますが、なるべく研究発表申込みフォームをご利用ください。要旨フォーマットは、日本社会福祉学会の「地域ブロック情報 東北」の第21回研究大会より取得してください。

6. 発表時間

1発表につき30分(発表20分、質疑10分)

7. 発表方法

当日はパワーポイントでの発表を可能とします。ご使用される場合は受付で ppt File を USB メモリでご提出ください。こちらで PC とプロジェクター等を準備いたします(原則として御持参いただいた PC でなく第21回研究大会側が用意したものとなります)。PC をお使いにならない場合は発表資料等をご準備ください。会場配布資料は30部程度の御準備で良いと思われれます。不足が生じた場合、大会事務局に申し出ただけであれば数部程度の増刷を行います。なおオンライン発表(ZOOM)となった場合は、パワーポイントなどの発表資料については、画面共有機能を使つての報告となります。

8. 配布資料及びパワーポイントの映像について

配布資料及びパワーポイントの映像の作成については、日本社会福祉学会の「研究倫理指針」を十分確認してください。なお、オンライン発表になった場合は、当日に資料を配布することは出来ません。

9. 発表が成立する条件について

「自由研究発表等」は、原則、本人が発表した上で、分科会の開始から終了まで筆頭発表者が参加することで「発表成立」とします。途中退席した場合には「発表不成立」となるのでご注意ください。

10. 発表要旨集掲載原稿の様式と研究倫理について

発表要旨集掲載原稿については、以下の要領で作成してください。なお、原稿統一のため、レイアウトの一部を事務局で訂正を加える場合があります。

11. その他

情報支援等、何らかの合理的配慮が必要な参加者は、予め事務局にお問い合わせください。

発表方法に関して相談がある場合は、第 21 回研究大会事務局まで電話が E-mail でご連絡ください。

発表要旨集掲載原稿と作成要領

要旨集掲載原稿様式は、日本社会福祉学会のホームページより「地方ブロック情報東北」のページにアクセスいただき、原稿テンプレート（Word ファイル）をダウンロードして、ご自身のパソコンに取り込んでください。その Word 形式のまま原稿を作成し、Word 原稿とそれを PDF 化したものとの双方を自由研究発表申込時ご提出 してください。

- 作成要領等は日本社会福祉学会のものに準じます。
- 用紙サイズ・枚数は、1 発表につき、A4 版 2 ページの横書きです。
- 本要領が以下に示す「研究発表原稿様式」のとおりで作成してください。
- 余白を、上下左右 各 25 mm あけてください。
- 原稿にはページ番号やヘッダなどの挿入は行わないでください。
- 上部の枠内：[テーマ、発表者全員の氏名・所属・会員番号（筆頭発表者には○）、キーワード 3 つ]
- 本文の項目：[研究目的、研究の視点および方法、倫理的配慮、研究結果、考察]
- 事例等の記述にあたっては、プライバシーの保護、関係者の承諾等、日本社会福祉学会の「研究倫理規定」及び「研究倫理規定にもとづくガイドライン」に従ってください。人名、地名、職場名、学校名等の固有名詞は使用せず、A 県、B 市、C さん、D 施設などと表記し、実際のイニシャルは使用しないでください。
- 調査を伴わない文献研究の場合でも、すべての要旨には、日本社会福祉学会の「研究倫理規程」を確認し、配慮の内容（日本社会福祉学会の「研究倫理規程」に基づき配慮したこと）を記載してください。記載が不十分な場合や記述がない場合、採択されないことがあります。
- 発表申込チェックリストを使用して、必要事項に漏れがないことを十分に確認して下さい。

日本社会福祉学会東北部会自由研究発表申込チェックリスト

No	チェック項目	チェック欄
1	要旨集掲載原稿(掲載原稿)が指定の書式(文字サイズ、字体、余白等)で作成されている。	
2	研究の目的、研究の視点および方法、倫理的配慮、結果、考察の5項目がすべて記載されている	
3	共同研究の場合、筆頭報告者に「○」印がついている。	
4	共同研究の場合、全員が学会員である(入会申請中含む)。	
5	発表内容は他の学術学会での発表との多重報告ではない。	
6	研究発表に際して、対象となる者あるいは責任のある立場の者から研究協力の同意を得ている	
7	研究発表に際して、対象となる者あるいは責任のある立場の者から学会発表の同意を得ている。	
8	文献や資料を引用している場合、出典が明記されている。	
9	差別的表現や社会的に不適切な用語が使用されていない。	

要旨集掲載原稿投稿時チェックリスト

No	チェック項目	チェック欄
1	要旨原稿のタイトルと、Google Formに登録したタイトルに相違はありません。	
2	要旨原稿の筆頭著者について、登録した情報と相違はありません。	
3	受付期間終了後には、タイトル、著者情報について修正ができないことに同意します。	

要旨集掲載原稿の受付終了後には、投稿原稿に対する実行委員会からの修正依頼に基づく、形式等の軽微な修正は認められますが、提出後の研究内容にかかわる変更は認められません。タイトルの変更、著者の追加・削除、所属の変更などについても実行委員会からの修正依頼に基づくものでない限り認めません。その場合は、取り下げ、ないし、不採択となります。